

ウェザーニューズ、全国 7.5 万人と実施した「お花見調査」結果を公開 東京・大阪は“ゴミ放置”、京都・青森は“大混雑” 住民ストレスに地域差 ～若い世代の 5 人に 1 人が“SNS 映え”目的でお花見、“場所取りは若手の仕事”は 2 割以下に～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉県美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、日本の春の風物詩であるお花見の実態を調査するため、2月28日～3月9日にスマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」を通して「お花見調査」を実施し、その結果を発表しました(回答者数:全国 75,527 人)。近年、観光客の急増による弊害「オーバーツーリズム(観光公害)」が問題視されていますが、本調査結果から、お花見名所の地元住民は“ゴミ放置”と“大混雑”が 2 大ストレスとなっていることがわかりました。特に、東京都・大阪府は“ゴミ放置”、京都府・青森県は“大混雑”に困っている方が多いようです。また、10代・20代の 2 割前後が“SNS 映え”目的でお花見へ行き、若い世代ほど“占拠して写真撮影”を不快に感じている方が多いことがわかりました。

本調査結果の詳細は、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」やウェザーニューズのウェブサイトで開催するとともに、今後のサービスに活用していきます。

ポイント

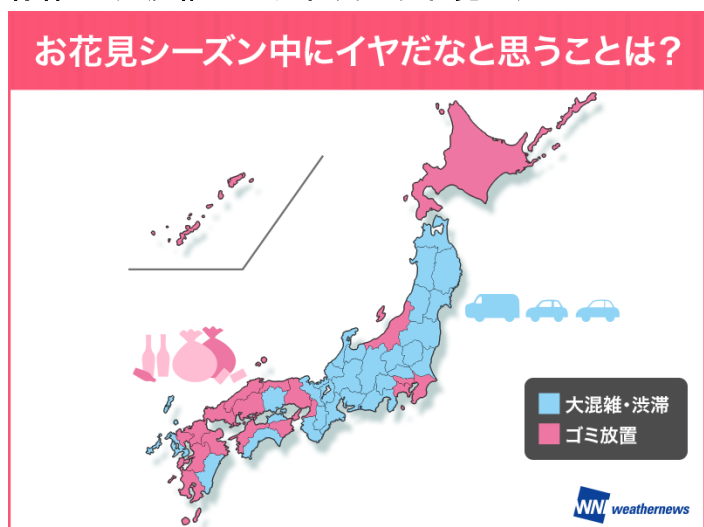
- (1) 東京・大阪は“ゴミ放置”、京都・青森は“大混雑” 地元住民のお花見 2 大ストレス
- (2) 花見客の半数は“大声”、5 人に 1 人は“占拠して写真撮影”に不快感
若い世代の 2 割前後が“SNS 映え”目的でお花見へ
- (3) “花見の場所取りは若手の仕事”は 2 割以下、今は“しない”派が主流に
- (4) お花見予算は節約傾向? 缶ビール約 2 本分ダウンの全国平均 1,712 円
- (5) 相次いだ気象災害の影響は? 近畿を中心に被害報告が届くも、影響は限定的の見込み

本プレスリリースの素材のダウンロード	「2019 年お花見調査」の一般向けページはこちら	
ウェブ版プレスリリース「2019 年お花見調査」 https://jp.weathernews.com/news/27094/	スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」をダウンロード後、『お知らせ』にアクセス	ウェザーニューズサイト「2019 年お花見調査」 https://weathernews.jp/s/topics/201903/120205/

◆勘弁して…東京・大阪は“ゴミ放置”、京都・青森は“大混雑” 地元住民のお花見 2 大ストレス

観光客の急増による弊害「オーバーツーリズム」が問題視されていますが、桜の季節、地元住民が特に困っている現象を明らかにするため、お花見スポット周辺にお住まいの方を対象に「お花見シーズン中にイヤだなと思うことは？」と質問しました。“大混雑・渋滞”“ゴミ放置”“騒音”“その他”から回答いただいた結果(回答者数:6,495 人)、“ゴミ放置”が 46%、“大混雑・渋滞”が 43%とほぼ二分している状況であることが判明しました。

都道府県ごとに、最もイヤだと思っている項目で色分けしたところ、近畿や東日本、東北では“大混雑・渋滞”を不快に感じている方が多くなりました。遠方からも大勢の人が押し寄せ、公共の交通機関がキャパオーバーとなってしまうたり、自家用車の乗り入れが著しく増えたりと、通常の生活に支障をきたすほどの混雑になってしまっているのかもしれない。人気のお花見ス



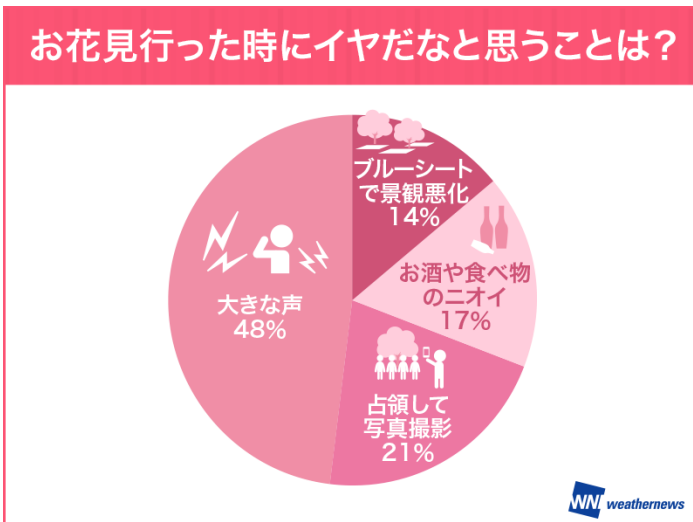
ポットが数多くある京都府では 55%、さらに青森県は全都道府県で最も多い 80%が“渋滞・混雑”と回答しています。

一方、東京都や大阪府など大都市圏や西日本を中心としてエリアでは“ゴミ放置”が多数であることが分かりました。東京都や大阪府などは平常時でも混雑している場合が多いため、“ゴミ問題”の方が目につけてしまうのかもしれませんが。中には、ゴミ箱が設置されているにも関わらず、所定の場所以外にゴミを放置したりするケースもあるようです。

◆花見客の半数は“大声”、5人に1人は“占拠して写真撮影”に不快感

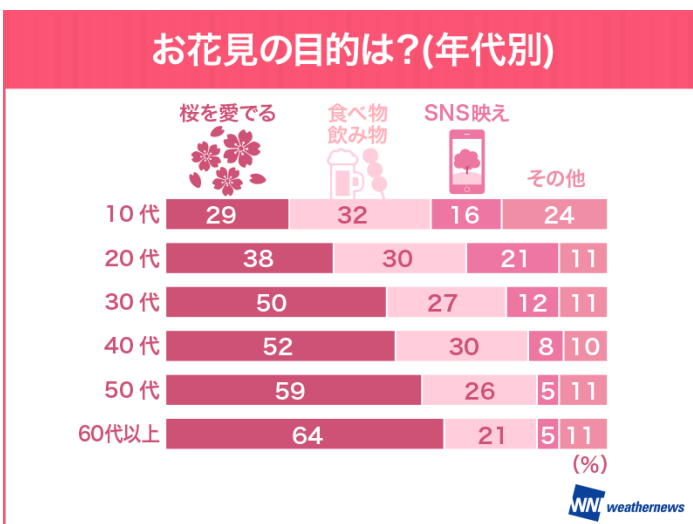
若い世代の2割前後が“SNS映え”目的でお花見へ

「お花見に行った時にイヤだなと思うことは？」と質問し、“ブルーシートで景観悪化”“お酒や食べ物のニオイ”“占拠して写真撮影”“大きな声”から回答いただきました。全国 8,558 人から寄せられた回答を集計した結果、“大きな声”が約半数を占め、都道府県ごとにみても、全ての地域で“大きな声”が最も多い回答となりました。お酒を飲みながら宴を楽しむ場合は、どうしても声が大きくなりがちですが、のんびり桜を鑑賞している人達にとっては、迷惑に感じてしまう場合が多いのかもしれません。



次に多かったのは“占拠して写真撮影”で、5人に1人が回答しました。年代別にみると若い世代ほど割合が多く、10代は32%、20代・30代はそれぞれ26%の方が不快に感じていることがわかりました。これは、SNSの普及により写真映えを気にする方が多いためと考えられます。

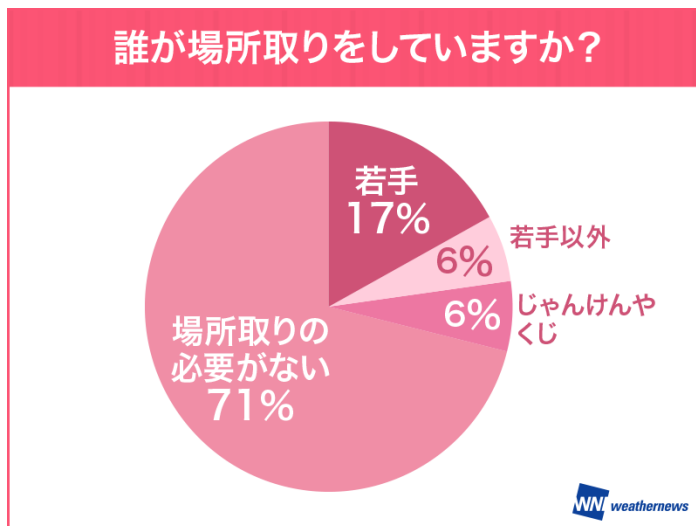
世代間でお花見の目的に違いがあるのか調べるため、「お花見の目的は？」と質問しました。“桜を愛でる”“食べ物・飲み物”“SNS映え”“その他”から回答いただいた結果（回答者数：8,156人）、年配者ほど“桜を愛でる”割合が多く、10代・20代は2割前後が“SNS映え”を一番の目的としていることがわかりました。より良い写真を撮るために長時間同じ場所で撮影を繰り返すと、周りに迷惑となってしまう。撮影をする際は、お互いに譲りながらお花見を楽しみたいですね。



◆“花見の場所取りは若手の仕事”は2割以下、今は“しない”派が主流に

かつて会社やグループでのお花見宴会の場所取りは若手の仕事として恒例でしたが、今はどうなのか、実態を調査しました。

「会社やグループでお花見宴会をしますか？」という質問で“する”と回答した21%（回答者数：4,117人）の方を対象に、「誰が場所取りをしていますか？」と質問しました。“若手”“若手以外”“じゃんけんやくじ”“場所取りの必要がない”から回答いただいたところ、“若手”は17%だったのに対し、“場所取りの必要がない”が71%を占め、今は場所取りを“しない”派が主流となっていることがわかりました。

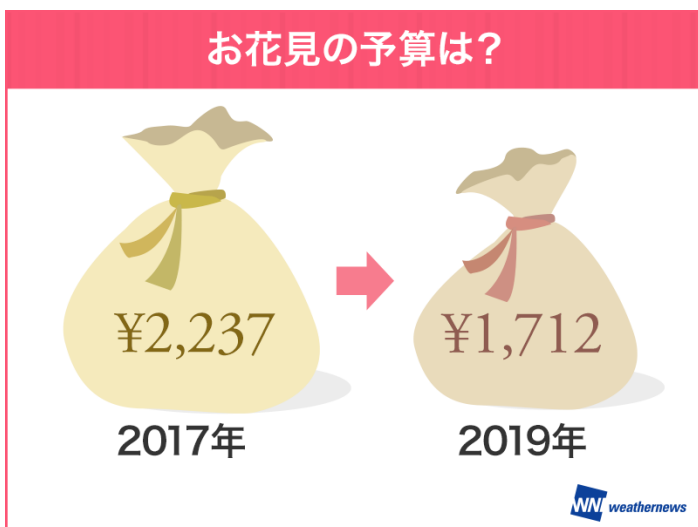


寄せられたコメントをみると、“場所取りの必要がない”方は、「少人数のお花見で平日・昼間は意外と空いている」「地元の人しか知らない場所なので」と、穴場情報をおさえている方が多いようです。また、「桜の見える飲食店を予約する」などパワーをかけずにお花見宴会を楽しんでいる方もいました。“若手”と回答した方は伝統となっていることが多く、「申し訳ないけれど、役職は仕事が忙しいのでどうしても若手の役目に」「昔言われたので懐かしい。今ならパワハラ？」という声もありました。

◆お花見予算は節約傾向？缶ビール約2本分ダウンの全国平均1,712円

「今年のお花見予算は？」と質問し、“0円”“500円”…“9,500円”“1万円以上”から選択いただきました。全国7,107人から寄せられた回答を集計した結果、お花見予算の全国平均は1,712円となりました。2017年の同調査と比較すると525円マイナス、缶ビール約2本分の節約に相当します。

都道府県ごとにみると、1番予算をかけるのは島根県の2,783円で、全国平均より1,071円高い結果となりました。過去4回の同調査で毎回1位を記録していた青森県は今回3位で、今年は団子より花、という方が増えたのかもしれませんが。一方、最も予算が少ないのは沖縄県の857円でした。沖縄県ではもともと宴会型のお花見をする習慣がないため、予算が控えめになったのだと考えられます。

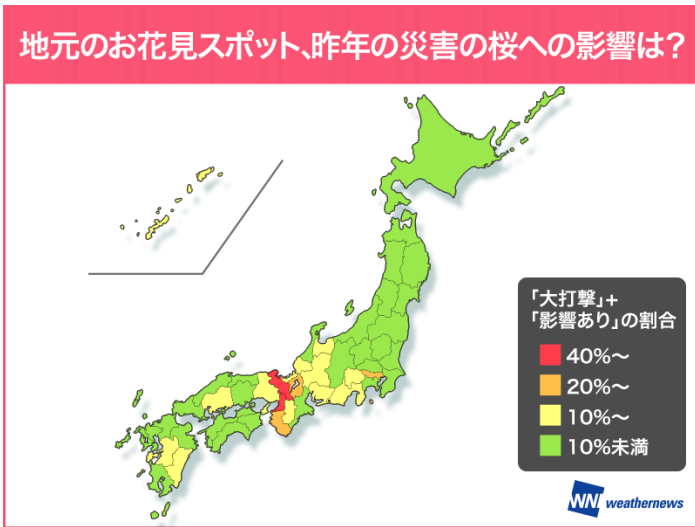


順位	都道府県	平均予算
1位	島根	2,783円
2位	秋田	2,663円
3位	青森	2,510円
4位	熊本	2,377円
5位	山形	2,262円
5位	山梨	2,262円

◆相次いだ気象災害の影響は？近畿を中心に被害報告が届くも、影響は限定的の見込み

昨年は豪雨や台風の接近・上陸などによる自然災害が相次ぎました。お花見スポットへの影響を調べるため、「地元のお花見スポット、昨年の災害の桜への影響は？」と質問し、「影響なし」「影響あり」「大打撃」から回答いただきました。全国 7,117 人の回答を集計した結果、被害報告（「影響あり」「大打撃」の合計）が最も多かったのは大阪府で 61%、次いで京都府 42%、東京都 39%、和歌山県 23%、滋賀県 22%と、上位のほとんどが近畿となりました。寄せられたコメントをみると、特に台風による被害が大きかったようです。

▼被害報告が届いた地域（「大打撃」「影響あり」の合計）



順位	都道府県	割合
1位	大阪府	61%
2位	京都府	42%
3位	東京都	39%
4位	和歌山県	23%
5位	滋賀県	22%
6位	宮崎県	19%
7位	奈良県	18%
8位	岐阜県	17%
8位	広島県	17%
10位	福井県	15%
10位	兵庫県	15%
12位	愛知県	12%
12位	熊本県	12%
12位	沖縄県	12%
15位	富山県	11%
15位	静岡県	11%
17位	山梨県	10%

お花見への影響について各名所にも取材を行いました。拝殿の倒壊をはじめ数十本の桜が倒木した平野神社(京都府)は、「元々桜の本数が多いので、お花見には問題なし」とのことで、桜花祭も例年通り 4 月 10 日に開催予定だそうです。また、日本三大桜の一つである根尾谷淡墨桜(岐阜県本巣市)も、台風 21 号により大枝が 4 本折れる被害が発生しましたが、本巣市によると「折れた枝は一部なので、木は大丈夫だろう」とのことでした。

台風 21 号・24 号の塩害による季節外れの桜(※)が話題になりましたが、樹木医によると「秋に咲いた分、花数は少なくなるが、数輪程度なので見た目にはわからないだろう」とのことです。

桜の木や枝が少なくなった名所では、例年よりもボリュームに欠ける箇所があるかもしれませんが、取材結果も考慮し、今年の桜の開花や名所への影響は限定的で、地域全体の見栄えが劣るほどではないとみています。

※詳細: 全国で 350 件、桜開花相次ぐ (<https://weathernews.jp/s/topics/201810/150065/>)

◆参考：2019年お花見調査結果（都道府県別ランキング）

地元住民のお花見ストレス						お花見予算ランキング					
“ゴミ放置”が不快			“大混雑・渋滞”が不快			2019年			2017年		
順位	都道府県	割合(%)	順位	都道府県	割合(%)	順位	都道府県	金額(円)	順位	都道府県	金額(円)
1位	佐賀県	65	1位	青森県	80	1位	島根県	2,783	1位	青森県	3,167
1位	鹿児島県	65	2位	福井県	60	2位	秋田県	2,663	2位	岩手県	2,919
3位	愛媛県	60	3位	岐阜県	58	3位	青森県	2,510	3位	宮崎県	2,842
4位	大阪府	56	4位	滋賀県	57	4位	熊本県	2,377	4位	熊本県	2,764
5位	熊本県	55	5位	福島県	55	5位	山形県	2,262	5位	山梨県	2,744
6位	島根県	54	5位	群馬県	55	5位	山梨県	2,262	6位	秋田県	2,644
7位	福岡県	53	5位	京都府	55	7位	岩手県	2,167	7位	京都府	2,549
8位	東京都	52	8位	石川県	54	8位	宮城県	2,157	8位	山形県	2,548
9位	兵庫県	50	8位	宮崎県	54	9位	福岡県	2,138	9位	福岡県	2,536
9位	広島県	50	10位	富山県	53	10位	高知県	2,047	10位	新潟県	2,529
11位	北海道	49	10位	静岡県	53	11位	滋賀県	2,010	11位	福井県	2,500
11位	山口県	49	10位	岡山県	53	12位	京都府	1,957	12位	長野県	2,480
13位	神奈川県	48	13位	宮城県	51	13位	佐賀県	1,950	13位	北海道	2,454
14位	秋田県	46	13位	山形県	51	14位	福島県	1,944	14位	栃木県	2,450
14位	千葉県	46	13位	長野県	51	15位	新潟県	1,906	15位	宮城県	2,429
14位	沖縄県	46	16位	茨城県	50	16位	群馬県	1,904	16位	福島県	2,394
17位	新潟県	45	16位	栃木県	50	17位	広島県	1,891	17位	広島県	2,389
17位	鳥取県	45	18位	山梨県	49	18位	富山県	1,884	18位	愛媛県	2,351
17位	徳島県	45	18位	愛知県	49	19位	栃木県	1,854	19位	東京都	2,315
20位	奈良県	44	18位	三重県	49	20位	大分県	1,796	20位	滋賀県	2,303
20位	高知県	44	21位	奈良県	48	21位	東京都	1,791	21位	石川県	2,300
22位	山形県	43	22位	岩手県	46	22位	岡山県	1,779	22位	岐阜県	2,283
22位	茨城県	43	22位	秋田県	46	23位	岐阜県	1,745	23位	三重県	2,278
22位	大分県	43	22位	埼玉県	46	24位	茨城県	1,723	24位	山口県	2,271
25位	埼玉県	42	25位	和歌山県	45	25位	奈良県	1,716	25位	千葉県	2,260
25位	富山県	42	26位	北海道	44	26位	埼玉県	1,711	26位	大阪府	2,239
25位	和歌山県	42	26位	高知県	44	27位	鹿児島県	1,705	27位	岡山県	2,229
25位	香川県	42	26位	長崎県	44	28位	千葉県	1,703	28位	奈良県	2,207
25位	長崎県	42	29位	千葉県	43	29位	愛媛県	1,695	29位	鳥取県	2,183
30位	山梨県	41	30位	神奈川県	42	30位	香川県	1,686	30位	徳島県	2,167
30位	宮崎県	41	30位	香川県	42	31位	宮崎県	1,676	31位	静岡県	2,129
32位	三重県	40	30位	沖縄県	42	32位	大阪府	1,622	32位	兵庫県	2,122
33位	宮城県	39	33位	新潟県	41	33位	静岡県	1,598	33位	群馬県	2,089
33位	福島県	39	34位	山口県	40	34位	和歌山県	1,582	34位	鹿児島県	2,089
33位	愛知県	39	34位	大分県	40	35位	兵庫県	1,576	35位	愛知県	2,088
36位	岩手県	38	36位	徳島県	39	36位	神奈川県	1,563	36位	神奈川県	2,069
36位	栃木県	38	37位	兵庫県	38	37位	長野県	1,562	37位	埼玉県	2,064
36位	長野県	38	38位	鳥取県	36	38位	石川県	1,561	38位	大分県	2,000
36位	京都府	38	39位	東京都	34	39位	長崎県	1,539	39位	茨城県	1,990
40位	静岡県	36	39位	大阪府	34	40位	福井県	1,458	40位	香川県	1,902
40位	岡山県	36	39位	福岡県	34	41位	山口県	1,371	41位	富山県	1,894
42位	石川県	35	42位	広島県	33	42位	愛知県	1,370	42位	長崎県	1,865
43位	群馬県	34	43位	島根県	31	43位	徳島県	1,338	43位	高知県	1,779
44位	岐阜県	33	44位	熊本県	26	44位	北海道	1,295	44位	佐賀県	1,732
45位	福井県	32	45位	佐賀県	23	45位	三重県	1,265	45位	和歌山県	1,698
45位	滋賀県	32	46位	愛媛県	22	46位	鳥取県	1,260	46位	島根県	1,563
47位	青森県	17	47位	鹿児島県	21	47位	沖縄県	857	47位	沖縄県	1,178
全国平均		46	全国平均		43	全国平均		1,712	全国平均		2,237